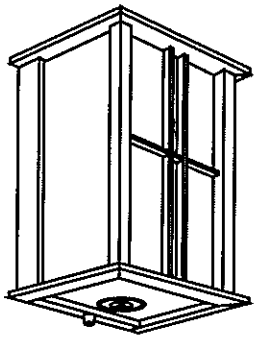
Panasonic

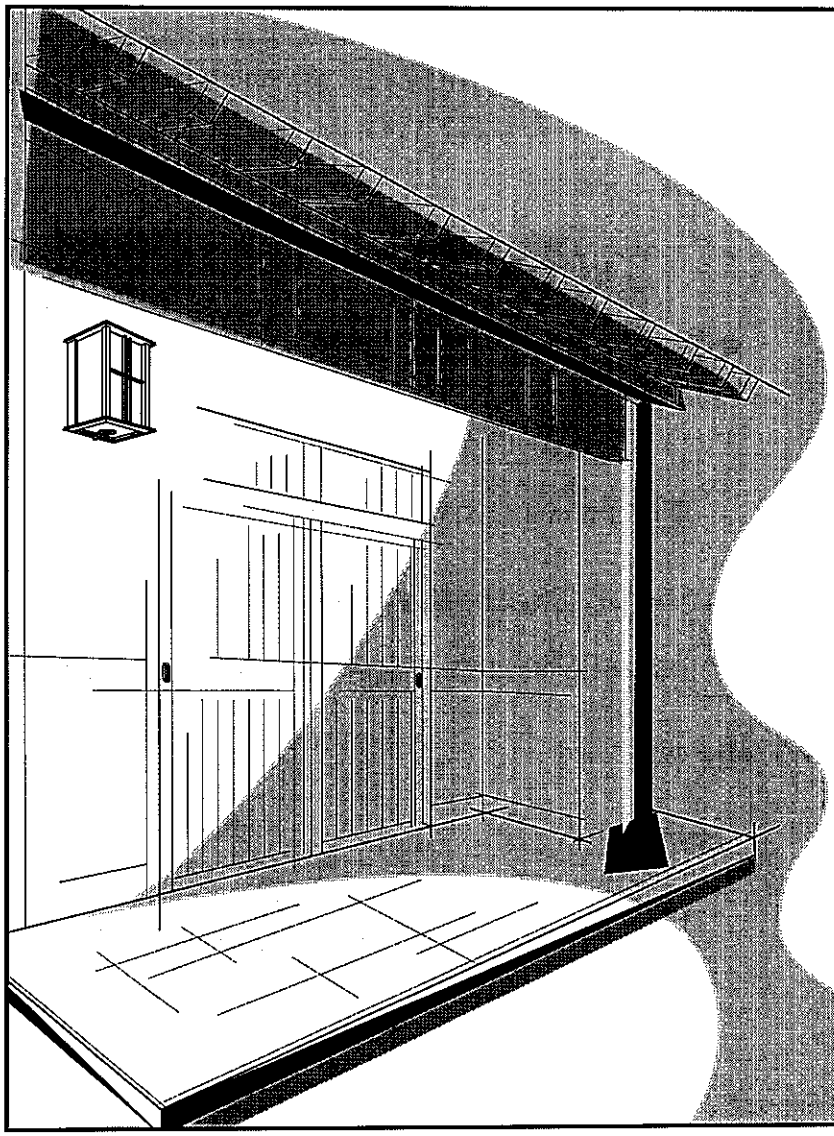


保管用

住宅用照明器具(ひとセンサ付ポーチライト)

取扱説明書

品番 LWC86410



安全上のご注意…… 2
この器具の使いかたについて…… 2
人の検知範囲について…… 3
リモコンについて…… 3
おすすめの使いかた…… 4
通常は暗くなるとほんのり点灯、
防犯モード時人が近づくと
ポーチライトと内玄関器具が点灯
おすすめの使いかたの設定方法…… 5
人が近づいたときだけ点灯させたいとき… 6
朝までほんのりお出迎え点灯を
続けたいとき…… 6
人がいなくても一時的に100％点灯
させておきたいとき…… 6
故障かな？と思ったら…… 7
ランプを交換する…… 8
お手入れについて…… 8
保証とアフターサービス…… 8
仕様…… 8

お願い **ご使用の前に検知範囲、点灯保持時間などの調整が必要です。説明書を必ずお読みください。**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げありがとうございます。
■ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し、必要なときお読みください。

注) この商品は侵入、盗難を確実に阻止する商品ではありません。発生した損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

工事店様へ **この説明書は必ずお客様へお渡しください。**

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠警告

■ランプは器具表示のものを使用する
守らないと、火災のおそれがあります。
必ず守る

■異常を感じた場合は速やかに電源を切る
異常が収まったことを確認し、販売店または別紙ご相談窓口にご相談ください。
必ず守る

■器具を改造したり部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
分解禁止

⚠注意

■照明器具には寿命があります。設置して１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検、交換してください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
必ず守る

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
必ず守る

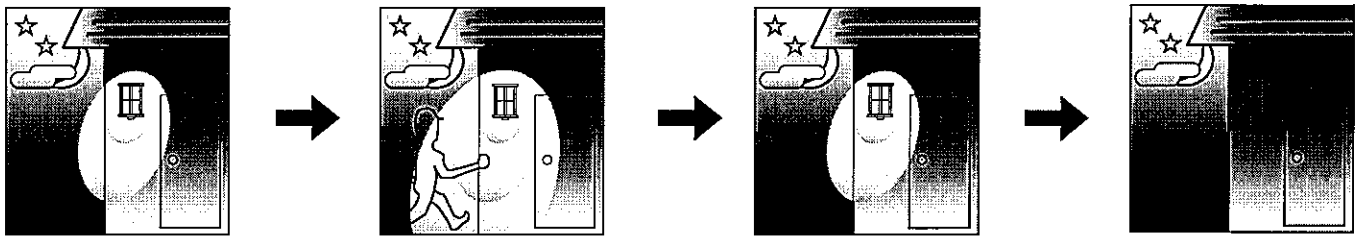
■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない
守らないと、やけどの原因となることがあります。
接触禁止

この器具の使いかたについて

この照明器具はご使用の環境に合わせて、検知範囲、点灯保持時間などを調整する必要があります。ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ調整してください。（☞３ページ～６ページを参照してください。）

電源投入時の動作（通常モード）

くわしい設定方法は☞５ページ



周囲が暗くなると
ほんのりお出迎え点灯

人が近づくと
100％点灯

離れると
ほんのりお出迎え点灯に戻る

設定時刻に消灯
（ほんのりお出迎え点灯の終了）
その後人が近づくと100％点灯
→離れると消灯

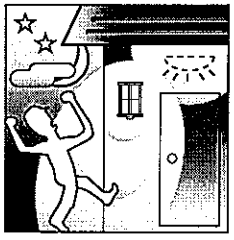
※壁スイッチをＯＮすると必ず通常モードで動作します。
※暗くなって人が近づいたときだけ点灯させる（ほんのりお出迎え点灯なし）こともできます。☞６ページ

リモコン操作により点灯モードの切り替えができます

※リモコン操作は器具の正面から５０cm以内で行なってください。

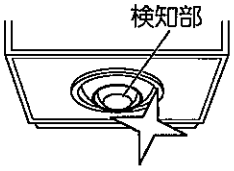
防犯モード

人が近づいたときにポーチライトと内玄関器具が点灯します。



※昼間（周囲が明るい場合）でもポーチライトの検知に連動して内玄関器具が点灯します。
（内玄関が暗いときのみ）☞４ページ

検知部の状態で現在のモードを見分けることができます。

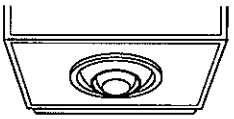


防犯モード

※人を検知すると検知部が赤く点滅します。

通常モード

防犯モードを解除し、電源投入時の動作に戻ります。

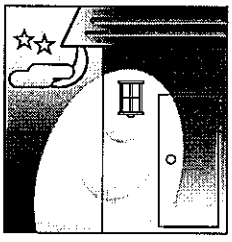


通常モード

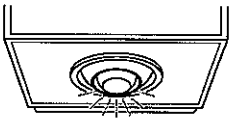
※人を検知しても検知部は点滅しません。

連続点灯

人がいなくても100％点灯します。



※周囲が暗いときだけ切り替えができます。



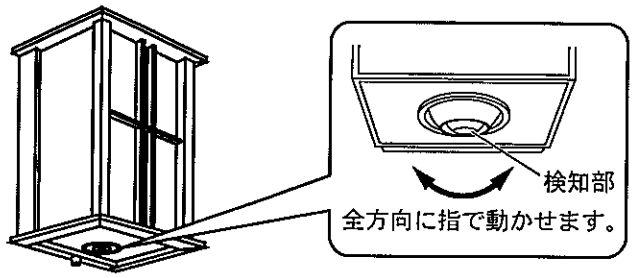
連続点灯

※人がいなくても検知部が赤く点灯します。

LWC86410-T3B1

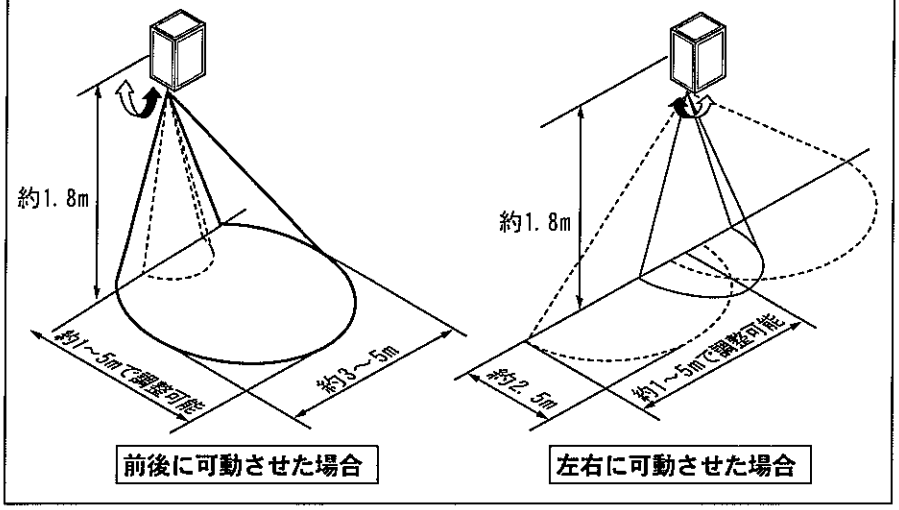
人の検知範囲について

この器具は、人が近づいたことを検知部が検知してランプを点灯させます。
検知する範囲は検知部を動かすことにより調整できますので、お好みに合わせて調整してください。



検知範囲図（目安）

器具取付高さが1.8m(標準)～2.5m間では、検知範囲は変わりません。



メモ

・検知部は検知範囲内の温度変化量を検知するため、人以外の熱源(動物・車など)が移動したときも検知します。

・検知範囲は目安です。気温、服装、人の移動速度、進入方向、人の温度、器具の取付高さ、取付面の傾きなどにより変化します。

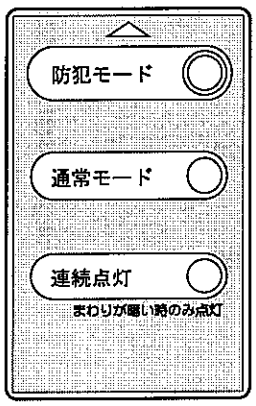
・夏場など気温が体温に近い温度になると、温度変化分が小さくなり、検知範囲は狭くなります。また、雨の日も検知範囲が狭くなる場合があります。

・検知範囲の外側でも、人より大きな熱源などが移動した場合、検知する場合があります。

・器具に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しません。

リモコンについて

防犯モード、通常モード、連続点灯への切り替えは、付属のリモコンで行います。
壁スイッチをＯＮにした状態で、カバーの中央に向けてリモコン操作を行なってください。

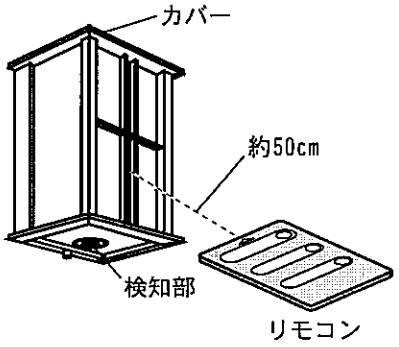


<使い方>

・△印を照明器具に向けてボタンを押します。
・リモコン操作は器具の正面から約５０cm以内で行なってください。
・リモコン信号を受信すると、ランプが一旦消え、検知部が赤く３回点滅します。

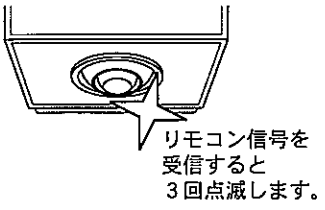
※壁スイッチをＯＮした直後はモードの切り替えができません。ＯＮした直後は検知範囲の外で40秒以上待ち、ランプが一旦消えた後でリモコン操作を行なってください。

・ご家族で複数個使用される場合は、別売のリモコン(HK9432:定価2,000円)を別途お買い求めください。



<電池の交換方法>

・リモコン裏面の表示を参照して交換してください。
・使用電池:CR2025 １個
・電池は約１年を目安に取り替えてください。
・⊕⊖は正しく入れてください。
・指定以外電池は使用しないでください。
・使用済み電池は可燃ゴミに混ぜたり燃やしたりしないでください。

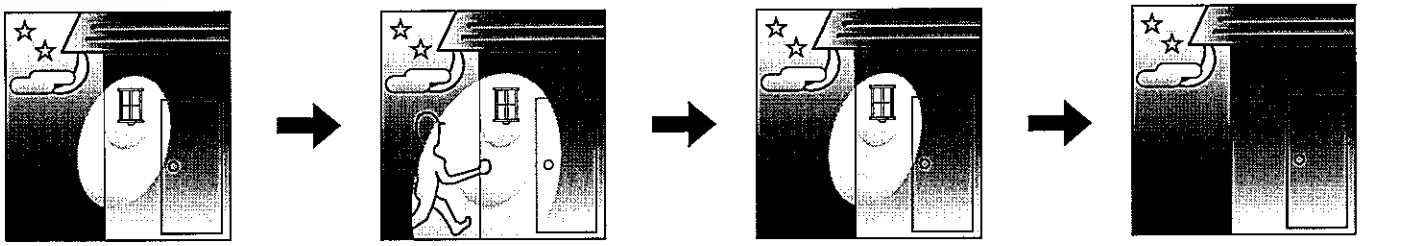


⚠注意

・このリモコンは非防水です。雨などがかからないように注意してください。
・リモコンを直射日光の当たる場所など高温になる場所に放置しないでください。
本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因となります。

おすすめの使いかた －通常は暗くなるとほんのり点灯、防犯モード時人が近づくとポーチライトと内玄関器具が点灯－

通常モード時の動作



周囲が暗くなると
ほんのりお出迎え点灯(※1)

人が近づくと
100%点灯

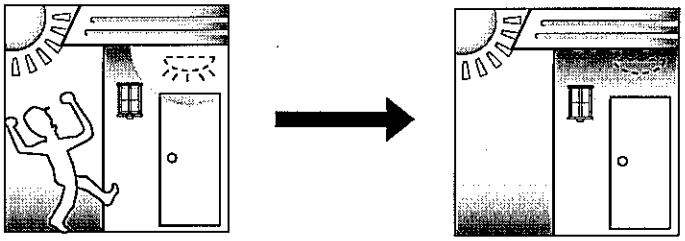
離れると
ほんのりお出迎え点灯に戻る

設定時刻に消灯(※2)
(ほんのりお出迎え点灯の終了)
その後人が近づくと100%点灯
→離れると消灯

昼間(周囲が明るい場合)は点灯しません。
(※1)人が近づいたときだけ点灯させる(ほんのりお出迎え点灯なし)こともできます。(くわしい設定方法は☞6ページ)
(※2)朝までほんのりお出迎え点灯を続けることもできます。(くわしい設定方法は☞6ページ)

防犯モード時の動作

＜昼間(周囲が明るい場合)＞



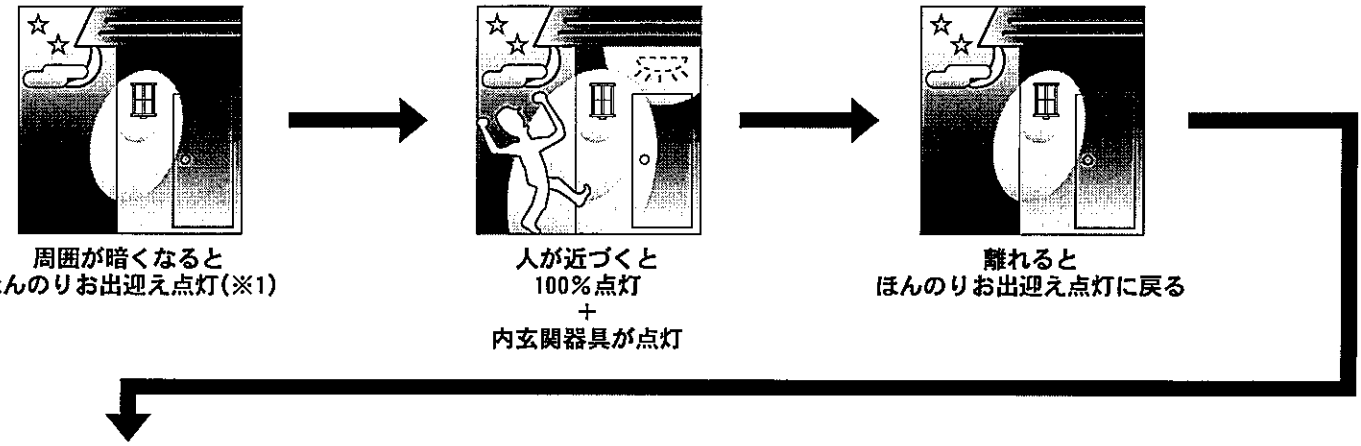
人が近づくと
内玄関器具が点灯
(内玄関が暗いときのみ)

離れると消灯

メモ

・壁スイッチをONすると必ず通常モードで動作します。防犯モードへの切り替えは付属のリモコンで行なってください。

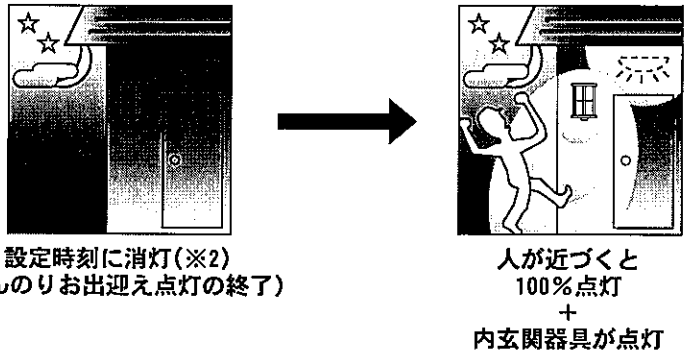
＜夜間(周囲が暗い場合)＞



周囲が暗くなると
ほんのりお出迎え点灯(※1)

人が近づくと
100%点灯
＋
内玄関器具が点灯

離れると
ほんのりお出迎え点灯に戻る

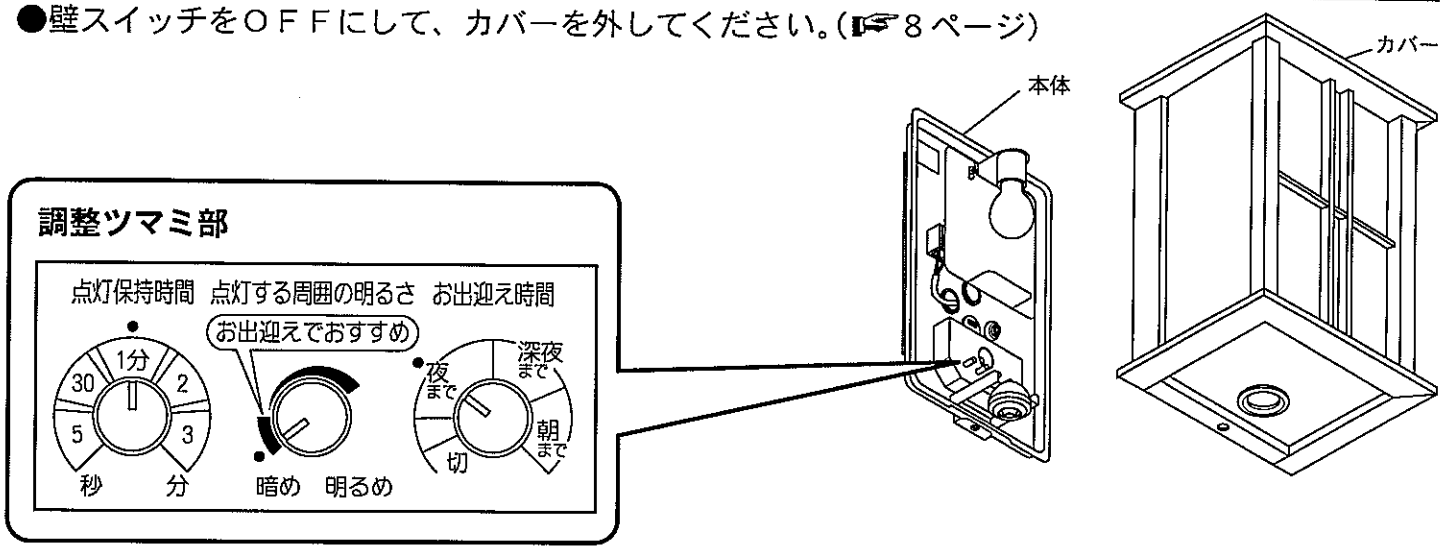


設定時刻に消灯(※2)
(ほんのりお出迎え点灯の終了)

人が近づくと
100%点灯
＋
内玄関器具が点灯

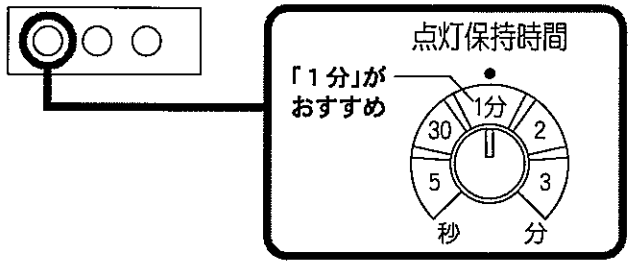
おすすめの使いかたの設定方法

●壁スイッチをＯＦＦにして、カバーを外してください。(☞８ページ)

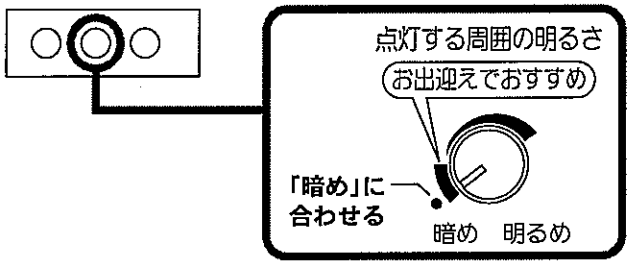


・調整ツマミ部を以下のように設定します。

1 **点灯保持時間**調整ツマミで、人が検知範囲を離れてから消灯するまでの時間を設定する

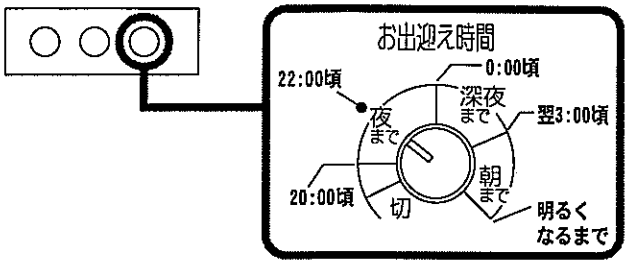


2 **点灯する周囲の明るさ**調整ツマミで、昼間の動作から夜間の動作に切り替わるときの周囲の明るさを設定する



・ほんのりお出迎え点灯させる場合は、必ず「暗め」にツマミを合わせてください。

3 **お出迎え時間**調整ツマミで、ほんのりお出迎え点灯が終わる時間を設定する



・地域やその日の天候などにより約１時間ほどずれる場合があります。

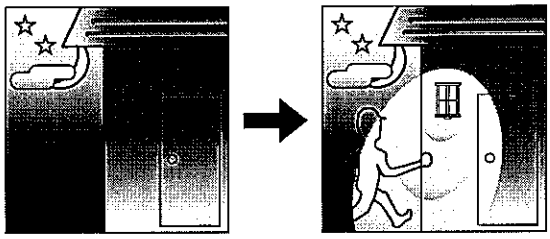
●調整ツマミを設定したらカバーを取り付け、壁スイッチをＯＮにしてください。(☞８ページ)

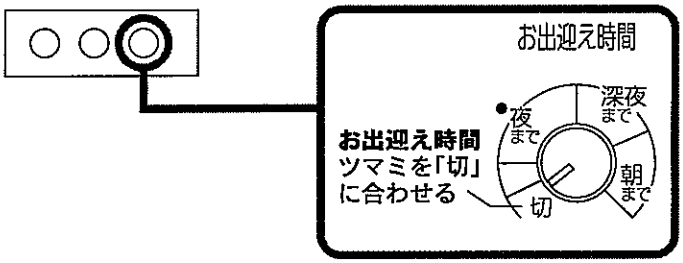
以上で設定は完了です。壁スイッチをＯＮすると必ず通常モードで動作しますので、防犯モードで使用される場合は、付属のリモコンで防犯モードへ切り替えて使用してください。

メ モ

・壁スイッチをＯＮした直後の約40秒間は、設定に関係なくランプが100％点灯します。
・通常のご使用では設定後は壁スイッチをＯＮにしたままにしてください。
・壁スイッチをＯＮした当日は、ほんのりお出迎え点灯が４時間で終了します。翌日からは設定した時間通りに動作します。
・内玄関器具の設定は、内玄関器具の説明書をご覧ください。

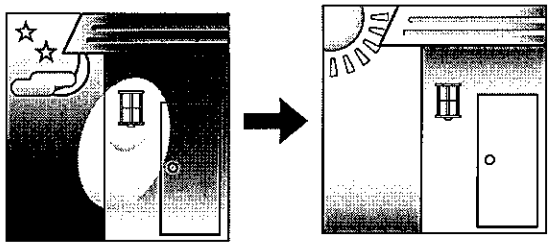
人が近づいたときだけ点灯させたい(ほんのりお出迎え点灯をやめたい)とき

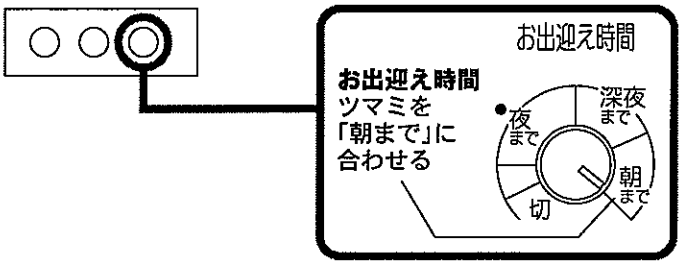




防犯モード時はポーチライトに連動して内玄関器具も点灯します。
内玄関器具の点灯をやめたいときは付属のリモコンで通常モードに切り替えて使用してください。

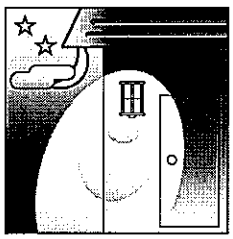
朝までほんのりお出迎え点灯を続けたいとき

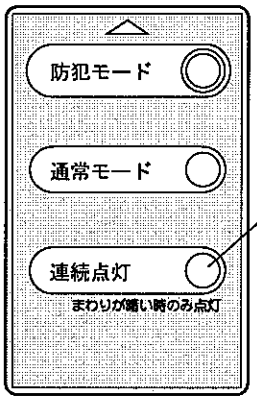




人が近づくと100%点灯(通常モード時)または100%点灯+内玄関器具点灯(防犯モード時)します。
付属のリモコンでお好みのモードに切り替えて使用してください。

人がいなくても一時的に100%点灯させておきたいとき

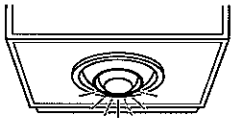




付属のリモコンの連続点灯ボタンを押す
(リモコンについて ☞3ページ**)**

メモ

- 周囲が明るいときに連続点灯ボタンを押すとリモコン信号は受け付けますが、モードは切り替わりません。
- 周囲が明るくなると、自動的に切り替え前のモードに戻ります。
- 連続点灯中は検知部が赤く点灯します。



検知部が赤く点灯

LWC86410-T3C1

故障かな？と思ったら　（下記の点検をお願いします）

・壁スイッチがＯＦＦになっている、ランプが切れている以外で故障かな？と思われる場合は下記の点検を行なってください。
・正常に戻らない場合は壁スイッチをＯＦＦにして（５秒以上）再びＯＮにしてください。
・壁スイッチは通常は必ず昼間でもＯＮのままにしておいてください。

	現　象	原　因	処　置
検知範囲	人が近づいても100％点灯しない	点灯する周囲の明るさ調整ツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい	周囲が明るい場合は100％点灯しません 点灯させたい場合は点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「明るめ」側に回す
		人が静止している	静止している人は検知できません
	人がいないのに100％点灯する	検知範囲内に人以外の熱源がある（例）白熱灯照明器具、エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの（植木、旗など）、車の熱やヘッドライト、犬や猫などの動物、強い風、雨、雷　など	人のいる／いないは温度変化量で検知されるため、左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合はセンサが反応することがあります（故障ではありません）
		壁スイッチをＯＮにした直後、または停電が回復した直後である	壁スイッチＯＮ後、約40秒間は必ず点灯します（検知部が赤く点滅している）
	検知範囲が狭くなった	夏場などで体温と気温の差が少ない	温度変化を検知するためこのような場合は検知範囲が狭くなることがあります
		検知部が汚れていたり蒸気などの水滴がついている	検知部を柔らかい布で傷がつかないように拭く
		検知部の設定が適切でない	検知部を動かし、範囲を調整する（☞3ページ）
モードの切り替え	リモコンでモードが切り替わらない（連続点灯への切り替えは周囲が暗いときのみ可能）	リモコンの電池が切れている	電池を交換する（☞3ページ）
		カバーが汚れている	カバーを拭く（☞8ページ）
		壁スイッチＯＮ直後にリモコン操作を行なった	壁スイッチをＯＮした直後は検知範囲の外で40秒以上待ち、一旦ランプが消えた後でリモコン操作を行う
	勝手にモードが切り替わっている	壁スイッチを一旦ＯＦＦにしてしまった	再度リモコン操作でモードを切り替える（壁スイッチＯＮ後は必ず通常モードに戻ります）
防犯モード	人が近づいても内玄関器具が点灯しない	内玄関器具の壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする（内玄関器具の取扱説明書参照）
		内玄関器具のランプが切れている	ランプを交換する（内玄関器具の取扱説明書参照）
		内玄関器具の明るさセンサ調整ツマミで設定した明るさよりも周囲が明るい	明るさセンサツマミを「明るめ」側（右方向）に少しまわす（内玄関器具の取扱説明書参照）
通常モード お出迎え点灯 ※お出迎え点灯調整ツマミを「切」に設定した場合ほんのりお出迎え点灯しません	周囲が明るいのに人が近づくと100％点灯する	点灯する周囲の明るさ調整ツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「暗め」に合わせる
	周囲が暗くなってもほんのりお出迎え点灯しない	点灯する周囲の明るさ調整ツマミが「暗め」になっている	点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「明るめ」に合わせる
	周囲が明るいのにほんのりお出迎え点灯している	器具の設置場所が暗い（昼間でも暗い）	商品の性能上、ほんのりお出迎え点灯が正常に動作しませんので、お出迎え時間調整ツマミを「切」にしてご使用ください
		点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさ調整ツマミを「暗め」に合わせる
	ほんのりお出迎え点灯の終わる時間が設定より早い／遅い	壁スイッチを一旦ＯＦＦにしてしまった	壁スイッチはＯＮのままご使用ください ＯＮした当日のお出迎え時間は４時間に固定されます
		天候などで周囲が暗くなる時刻が通常より早かった／遅かった	商品の性能上、ほんのりお出迎え点灯の終了時間がばらつくことがあります

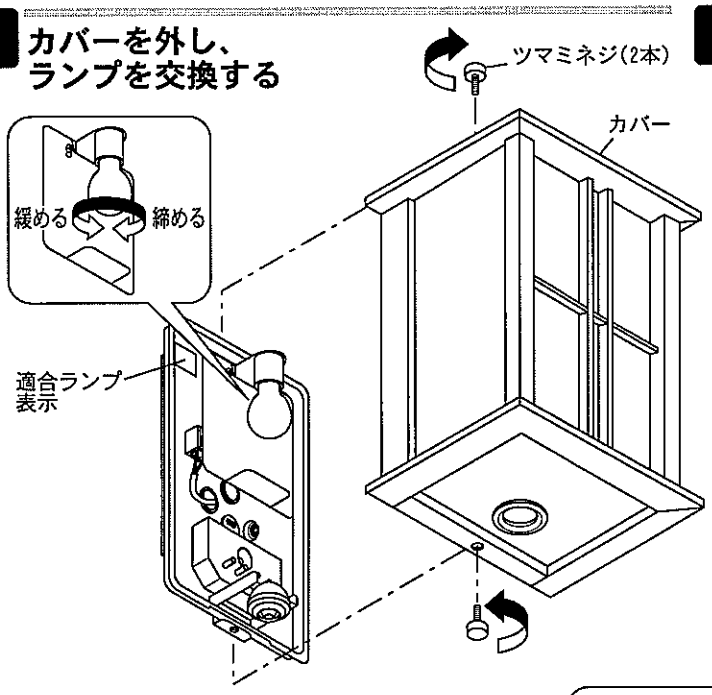
処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

ランプを交換する

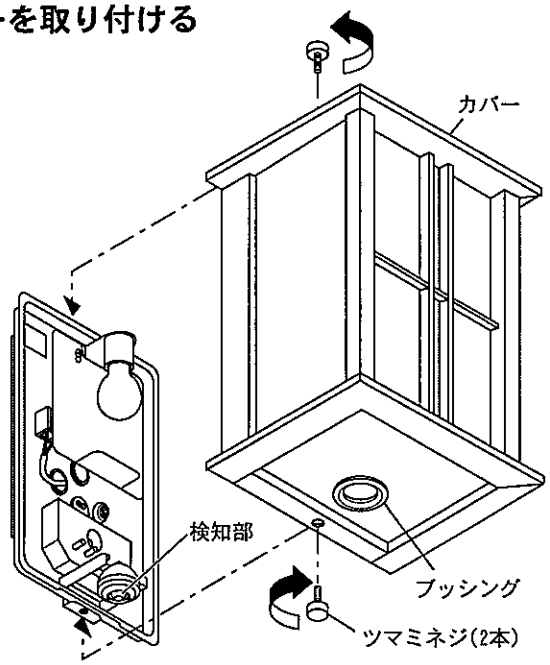
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行なってください

・パナソニック製ランプをお求めください。
・ランプの種類は器具に表示しています。**間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。**

1 カバーを外し、ランプを交換する

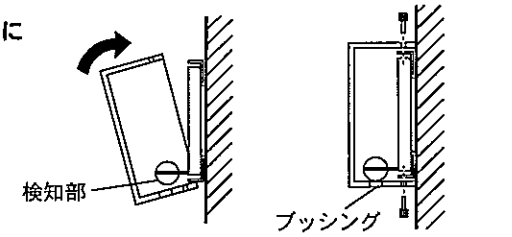


2 カバーを取り付ける



検知部がブッシングの中央にくるようにカバーを本体の下側からかぶせる

⚠注意
取り付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因となります。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行なってください

・明るく安全に使用していただくため、定期的(６カ月に１回程度)に清掃してください。
検知部、カバーが汚れますと、センサの感度、リモコンの感度が鈍くなります。汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書について

保証期間はお買い上げの日より１年間です。(ランプ等の消耗品は除きます。)
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は
お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてのご不明な点は
修理に対するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのパナソニック電工修理ご相談センターならびにお客様ご相談センター(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	消費電力	付　属　ラ　ン　プ
AC100V	52.6W(センサ待機時 0.2W)	60形ミニクリプトン電球（ホワイト・110Ｖ用・E17)

注）定格100Ｖ用のランプも使用可能です。電球定格110Ｖ用の場合寿命が長くなり消費電力も少なくなりますが、明るさは低下します。

パナソニック電工株式会社　インテリア照明事業部　〒571-8686　大阪府門真市門真1048
LWC86410-T3A2
NO503-020908